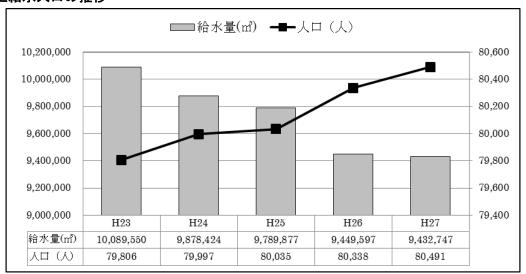
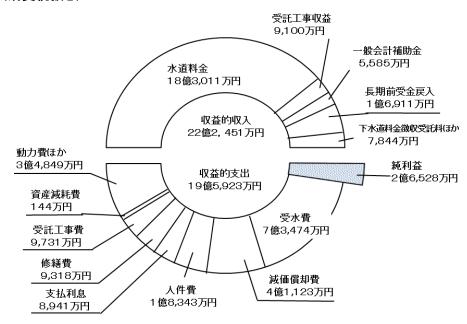
◆給水量と給水人口の推移



◆収益的収支(消費税抜き)



収益的収支は、お客さまからいただいた水道料金や給水管の引き込み工事代金などの収入と、各家庭や店舗・会社・工場等へ水道水をお届けするためにかかる費用や給配水管の工事費、企業債の支払利息、減価償却費などの支出からなります。また、平成26年度から新地方公営企業会計制度(以下、「新会計制度」という。)を適用しています。

収入は、給水収益(水道料金)が18億3,011万円、給水管の引き込み工事料などの受託工事収益が9,100万円、地下水保全等の一般会計からの補助金が5,585万円、下水道使用料徴収受託料などその他の収益が7,844万円、新会計制度による現金を伴わない長期前受金戻入が1億6,911万円で、総額は22億2,451万円となりました。

一方、支出は、京都府営水道の受水費が7億3,474万円、減価償却費が4億1,123万円、人件費が1億8,343万円、修繕費が9,318万円、支払利息が8,941万円、受託工事費が9,731万円、資産減耗費が144万円、動力費ほかの費用が3億4,849万円で、総額は19億5,923万円となりました。

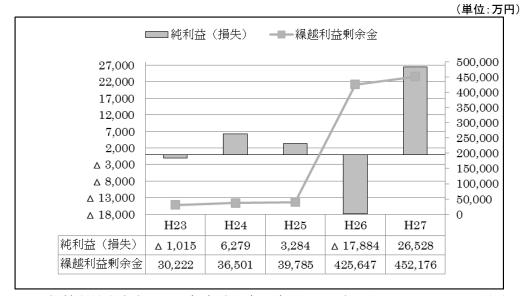
この結果、収益的収支は、2億6,528万円の純利益となりました。前年度繰越利益剰余金42億5,647万円と合わせ、未処分利益剰余金45億2,176万円を翌年度へ繰越すこととなりました。なお、新会計制度移行に伴うその他未処分利益剰余金変動額と現金を伴わない長期前受金戻入を除いた実質的な利益剰余金は1億4,836万円となります。

◆収益的収支の対前年度比較(消費税抜き)

(単位:万円、%)

区分	H27 年度	H26 年度	増減額	増減率
収益的収入	222, 451	225, 882	△ 3, 431	△ 1.52
水道料金	183, 011	191, 808	△ 8,797	△ 4.59
受託工事収益	9, 100	5, 916	3, 184	53.82
一般会計補助金	5, 585	3, 199	2, 386	74. 59
下水道料金徴収受託料ほか	7, 844	7, 819	25	0.32
長期前受金戻入	16, 911	16, 682	229	1. 37
特別利益	0	458	△458	皆減
純損失	_	17, 884	_	_
収益的支出	195, 923	243, 766	△ 47, 843	△ 19.63
受水費	73, 474	85, 796	△ 12, 322	△ 14.36
減価償却費	41, 123	41, 548	△ 425	△ 1.02
人件費	18, 343	20, 809	△ 2,466	△ 11.85
修繕費	9, 318	9, 441	△ 123	△ 1.30
支払利息	8, 941	9, 104	△ 163	△ 1.79
受託工事費	9, 731	7, 289	2, 442	33. 50
資産減耗費	144	855	△ 711	△ 83.16
動力費ほか	34, 849	36, 001	△ 1, 152	△ 3.20
特別損失	0	32, 923	△ 32, 923	皆減
純利益	26, 528	_	_	

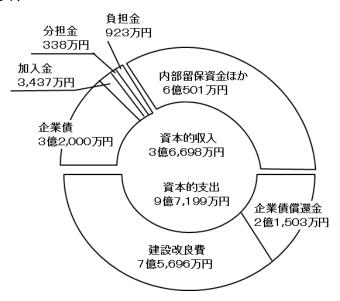
◆純利益(損失)と繰越利益剰余金の推移



※H26 の繰越利益剰余金には、新会計制度の適用による経理処理として、その他未処分利益剰余金変動額 40 億 3,748 万円が含まれています。

※グラフの金額は万円未満を四捨五入しています。

◆資本的収支(消費税込み)



資本的収支は、資金の借入(企業債)や工事分担金などの収入と、水道施設の新設・更新工事などに係る費用や企業債の元金償還に要する経費などの支出からなります。

平成27年度は、天満塚配水池耐震補強他工事、井ノ内周辺の送配水管布設替工事及び工事跡舗装本復旧工事、平成26年度から3カ年継続費で東第2浄水場紫外線処理設備設置工事、平成25年度から3カ年継続費で北受水ポンプ場新設工事などを行いました。これに車両購入などの固定資産取得費と事務費、新会計制度の適用によるリース債務支払額を合わせ建設改良費は7億5,696万円となりました。また、企業債の元金償還金が2億1,503万円で、支出総額は9億7,199万円となりました。

これらに充当する資金として、企業債(借入金)が3億2,000万円、加入金が3,437万円、分担金が338万円、 負担金が923万円で、収入総額は3億6,698万円となりました。収入総額から支出総額を差し引いた額は、 6億501万円の不足額となり、損益勘定留保資金(減価償却費などの現金を伴わない費用)などで補てんしま した。

◆資本的収支の対前年度比較(消費税込み)

(単位:万円、%)

区分	H27 年度	H26 年度	増減額	増減率
資本的収入	36, 698	30, 450	6, 248	20. 52
企業債	32, 000	26, 000	6,000	23. 08
加入金	3, 437	4, 250	△ 813	△ 19.13
分担金ほか	1, 261	200	1,061	530. 50
資本的支出	97, 199	64, 560	32, 639	50. 56
企業債償還金	21, 503	20, 304	1, 199	5. 91
建設改良費	75, 696	44, 256	31, 440	71. 04
資本的収支不足額	60, 501	34, 110	26, 391	77. 37